



## バン格拉デシュに恋して

私たちにあまり馴染みのない南アジアの国、  
バン格拉デシュを紹介します。

最終回



2014年より三年半に渡り『バン格拉デシュに恋して』をご愛読頂き本当にありがとうございました。時に励ましました。時に励ましのお手紙やメールを頂き嬉しかったです。私は6年前、生意気にも国際協力を志し、アジア最貧国と言われるバン格拉デシュに旅立ちました。私にとってバン格拉デシュで出会う現実、私の想像の中でも有り得ない事ばかりで、それはかなり大変で私のストレスになり、帰国しても中々体調が戻らず、今も自分がしている事にジレンマを抱える事も少なくありません。でも、現地で沢山の人が協力してくれてモノ作りが出来た日の感動、この連載を通して『ローズマリー基金』が発足できた

事の感謝を忘れず、バン格拉デシュが豊かになる日を願って微力ですが活動を続けていきたいと思っています。バン格拉デシュに関するご質問等ございましたら、何時でもお気軽にお尋ねください。



イッチャ タクレ ウパイホイ(願えば必ず道ができる)

鶴田 素子さん

八代市のローズマリー紅茶店オーナー。50歳で大学院に再入学し、開発経済学を専攻。途上国の貧困削減のためフェアトレードを推進する。

ホームページでも見れます!

ローズマリー 八代

検索

感想お待ちしております!